

運動部活動の地域移行について チームヒアリングとりまとめ

1 実施時期

令和4年9月27日（火）～12月13日（月）

2 ヒアリング対象

- ・大阪市と包括連携協定を締結しているスポーツチーム（7チーム）
 - ・大阪エヴェッサ（バスケットボール）
 - ・オリックスバファローズ（野球）
 - ・セレッソ大阪（サッカー）
 - ・JTマーヴェラス（バレーボール）
 - ・サントリーサンバーズ（バレーボール）
 - ・クボタスピアーズ（バレーボール）
 - ・NTTドコモレッドハリケーンズ大阪（ラグビーフットボール）
- ・その他
 - ・セレッソ大阪堺レディース（サッカー）
 - ・大阪ガス株式会社
 - ・西日本電信電話株式会社
 - ・日本生命保険相互会社
 - ・一般社団法人大阪府サッカー協会

3 ヒアリング概要

地域部活動参画への意向	<ul style="list-style-type: none"> ・企業としては、地域貢献、地域密着は取り組むべき課題。 ・チームの認知度を上げる意味でも地域貢献としてもウエルカムであるが、現時点では取り組める体制はない。 ・地域の方との接点を増やしたいと考えており、会場費や人件費などの課題はあるが、教える場所・機会は欲しい。 ・グラウンドや体育館が継続的に使用できるのは学校の強みであり、魅力的である。
指導者派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者を派遣するには現在の職員体制では対応不可。別途雇用するなど人員の確保が必要。 ・選手やOBは社員なので、労働時間や賃金、兼業禁止など課題があり、会社の制度が整っていない。 ・派遣となると別途雇用する必要がある。会社を退職したOBを紹介することはできるが、謝金でやっていけるのか疑問。 ・チームでアカデミーを持っているが、アカデミー用に人員を確保しているわけではない。別途、指導者を派遣できる人員をどうするのが課題。指導の品質は確保したい。 ・OBは、地域ですでに指導をしている可能性がある。 ・指導者が現在活動している場所に子どもたちが来るなら対応できるかもしれないが、学校に出向くのは物理的に難しい。 ・人材バンク的なものが必要ではないか。

活動形態	<ul style="list-style-type: none"> ・桜宮スポーツクラブ的なものなら可能。指導者派遣のための人員はいないので、スクールコーチのスケジュール調整が必要。イベントや大会がなければ月1回ぐらいなら可能。 ・年間通じて定期的に行うのは難しい。スポットでの実施は可能。 ・シーズンオフであればスポット的には対応可能。年間通じて土日対応は現実的ではない。 ・シーズン中は対応不可。オフ期間でのスポットなら対応可能。
指導方針等	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者だけでなく、全体をマネジメント、コーディネートする人が必要。 ・平日と休日で一貫したプログラム、年間の育成計画が必要。一番の被害者が子どもになる可能性がある。 ・顧問と指導方法、育成方針が異なると子どもが混乱する。 ・技術の向上をめざすのか、スポーツを楽しむのか、方針がわからない。 ・指導者なのか、活動を見守る役割なのか。
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもも大人も負担が増えるのではないか。 ・部活動でやっていた子どもの行き場がなくなるのでは。 ・大学生を活用するのがよいのではないか。教員をめざす学生が経験を積むことができる。 ・大学生の活用については継続できるのかが課題。 ・土日に部活動をする必要があるのか。土日の活動は休みにして子どもたちの選択肢を増やしたほうがよいのではないか。 ・子どもを預かるのは難しい。保護者は部活動の延長と考えているだろう。 ・部活動をきっぱりやめるほうがよいのでは。 ・指導者ではなく、活動の見守りレベルがよいのでは。 ・選手・OBは社員。土日はボランティアとなり、給与を支払うことに壁がある。 ・けがや事故が発生した時の責任の所在、リスク管理。 ・学校単位で実施は厳しい。区ごとにまとめて実施するほうが対応しやすい。 ・区ごとに競技を決めて設備を整えるほうがよいのでは。 ・アンダー15のチームを持っているので、チームとしては学校と連携して、地域貢献としてよい選手を育てたい。 ・放課後をすべて任せてもらえるならうまくまわせるかなと思うが、土日だけとなるとビジネスとして成り立つかどうか。 ・他のホームタウンからも要望があり、人員的にも物理的にもそれぞれへの対応は難しい。

4 まとめ

チーム、企業及び競技団体としても大きな課題であると認識しており、地域貢献の面でもできる限り協力したいと前向きな姿勢であったが、現時点では定期的・継続的な対応は難しいとの意見が多かった。